

# GOVERNOR'S MESSAGE

『職業奉仕月間に寄せて』

## 職業奉仕はロータリーそのもの



ガバナー 高山 孝

### 職業奉仕

職業奉仕とはロータリーの原点であり、ロータリー独自の活動です。職業倫理そのものは常に新しいものを求めるべきでなく、変化にたえて、生活の質の向上に役立つものです。職業奉仕とは、つまるところ、欲望の自己制御とも言えます。

“質を重視すれば、数はおのずからついてくる”といった、2002 - 03年度R I会長ビチャイ・ラタクル氏の言葉は大いなる、意義ある発言でした。没人間性の破棄、人間回復以外にない。人々は日々不安におののいて、寄附や慈善事業と企業行動とどちらが社会的影響が大きいかと、今、さらに論議しなければなりません。職業倫理の重要性をこれほどに強く訴えたときは過去にありません。企業のすべてに誠実という新紀元を築くために断固として行動すべきです。

職業奉仕を金看板だとするロータリー、今こそ会員相互に働きかけ、助け合うときではないでしょうか。

ロータリアンから「職業奉仕はよく分からない、職業奉仕は具体的に何をしたらいいのか分からない」という声をしばしば耳にします。

ロータリーが他の奉仕団体と異なるのは職業奉仕のためと言うのであれば、職業奉仕を理解していなければ、ロータリーが分からないはずだと思います。

職業 (Vocational) と奉仕 (Service) とを一緒にしたロータリー造語で独自につくり出した言葉だとすれば、これを理解することから始めなければなりません。

アーサー・シェルドンは「ロータリーが職業人であるロータリアンで構成されている以上、会員個人の事業の発展及び安定的な継続、利益の向上を図ることが、ロータリー運動を維持し、発展させるための前提だ」としました。さらに「お客や取引先の立場を十分に考慮したサービス (Service) であることを指摘し、自分の周りの人たちの幸福を考慮しながら、適正な方法で経済的な利潤を確保することによって初めて得られるもの」としました。

したがって、当時ロータリーは、ロータリアン個人の職業活動を「職業奉仕」と言っています。

1987年、R I 理事会は「職業奉仕に関する声明」を採択しました。

職業奉仕は、ロータリークラブの会員両方の責務であるとししました。

この職業奉仕に関する声明は、ロータリアンが個人で行う職業奉仕活動に、クラブレベルの職業奉仕活動を加えています。

ロータリークラブで行う職業奉仕活動として、職業相談・職業指導・職業情報・優良従業員を表彰、職場見学を行っています。この点、社会奉仕と考えられる一面もあるように思えます。

ロータリーの基本が職業奉仕であるならば、ロータリアンが利潤を得るとき、また報酬を得るとき、常に考えなければならないことは、自分の職業に関係する人たちの利益または幸せにつながっているかどうかという点です。

顧客に満足を与えているか、下請業者に無理を強要していないか、従業員に不満はないか、同業者に公正であるかどうか、環境保全に配慮しているか……を常に配慮することが職業奉仕であると思うのです。

### 職業奉仕 四つの反省

1. 顧客について：
  - 最上の品質、最高のサービスを提供しているか。
  - 常に正直・親切を旨としているか。
2. 従業員に対して：
  - 彼らの長所を十分に認めかつ買っているか。
  - 安全で快適な職場を確保しているか。
  - 苦情に対して公平な態度で対処しているか。
  - みずから誠意・正直・善意の手本を示しているか。
3. 競争者に対して：
  - 公平な態度で接しているか。
  - あなたは、行動をもって誠実を感銘させているか。
  - 彼らとともに事業水準の高揚に努めているか。
4. 協力者に対して：
  - 公平でしかも友情に満ちた関係を保っているか。

### ロータリー特別月間

(2002 VOL.50 NO.12 ロータリーの友より)

#### 10月 職業奉仕月間 (Vocational Service Month)

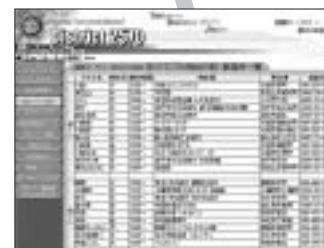
R I 理事会では、一人ひとりのロータリアンだけでなく、クラブも職業奉仕の理想を日常実践するよう強調するために、特に職業奉仕に焦点を絞ったプログラムを行うように、奨励しています。

クラブに推奨される具体的活動は、①地区レベルの行事で、ロータリーボランティアを表彰すること、②ロータリー親睦活動への参加を推進すること、③職業奉仕活動またはプロジェクトを提唱すること、④空席の職業分類に会員を入会させる会員増強活動、があります。

### ホームページをご利用下さい

7月1日より第2570地区のホームページが立ち上がりました。ぜひご利用下さい。

URL:<http://www.rid2570.gr.jp/2003>



# GOVERNOR'S MESSAGE

『米山月間に寄せて』

## 変わりつつある米山奨学会



ガバナー 高山 孝

### 米山奨学委員会

米山奨学会は日本独自のもので、ロータリアンの寄附を財源とし、国際ロータリーとは別の財団法人となっています。

世界中の各国から来日して、学校、研究機関に在籍する外国人留学生に奨学金を支給する制度です。日本の奨学金では最大のもので、年間約20億の規模を持っています。

米山奨学学友委員会は、ロータリアンと学友会員との交流を図り、国際理解と親善を深めるための学友の組織です。

この独自の奨学をさらにどう未来に向けて育て上げるか。不易流行をどう取り込むかがこれからの課題です。

米山奨学会が大きく変わりつつあります。最近10年間の寄附額のピークは1996年で21億円あったものが、厳しい経済状況の変化と会員数の減少によって、1999年から特別積立金を取り崩して支給されていて、ピーク時の1,100人から1,000人と減らさざるを得ない状況です。奨学金制度に期待するものとして、大きな変化は奨学金を経済的に困っている学生に支給するよりは、優秀な学生を得ようとすることに変わってきました。

優秀とは何を意味するのでしょうか。

- ①国際交流奉仕活動に可能性を持った若者
- ②親善交流を可能にする奨学金
- ③学業が優秀であること
- ④国や組織のバランスを持った学生・奨学生にとって魅力的な奨学制度であることが大切と思うが、魅力の一つは奨学金の額が問題となろう。

国費の留学生(大学院生) 18万4,000人 / 留学生 約9,000人  
米山記念奨学生(大学院生) 15万0,000人 / 留学生 約1,000人  
民間奨学生(200)

最近、米山奨学会に合格した学生が併願していた他の奨学制度に合格して、米山を辞退する場合が出てきました。

米山記念奨学制度は、R Iにとっても模範的な存在だとして、将来R Iに貢献することも考えられるやも知れません。

ちなみに、厚生労働省によると留学生の数は2002年5月の時点で、9万5,550人、うち国費留学生は9,009人。米山留学生1,000人であるとしています。

米山奨学生の資格条件も大きく変化してきています。

- ①かつては、アジアのロータリー所在国に限られていたが、対象国枠を取り外して世界中から応募している。
- ②奨学期間終了後、かつての帰国して母国の発展に貢献するという目的を見直し、日本での職業、他国の研究生となることが許容されている。
- ③救貧制度であった制度が、優秀な学生を求める制度となった。
- ④優秀な学生を獲得するために、第一次選考を指定する大学に推薦をゆだねる推薦制度を採用。
- ⑤米山記念奨学制度は単に留学生に対して奨学金を与える事業ではないことの理解。